2021年5月奨学金説明会資料

日本学生支援機構予約奨学金の申込手順

１　はじめに　～「申込みの前に知っておくべき大切なこと」～

(1)奨学金（貸与）を借りるのは、「あなた本人」です。借りた奨学金の返還義務は「あなた本人」にあります。

(2)奨学金を利用できない学校等がありますので、必ず各自で確認しておいてください。

(3)奨学金は進学後（4月～6月）に振り込まれます。**進学前に必要となる「入学金」等には利用できません。**

２　申込みの大まかな流れ

(1) 入力内容の点検：「必要書類」をなぎさ高校に提出

(2)スカラネット入力（インターネット申込み）原則：学校で

(3)「マイナンバー提出書」を日本学生支援機構に各自で郵送

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ここから実際の申込み手順＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

３　申込み（下記の順に資料確認・入力・書類提出まで行ってください）

□「給付・貸与　奨学金　早わかりガイド」《**黄冊子**》を読む

　↓

□「給付奨学金案内」《**青冊子**》、「**貸与奨学金案内**」《**赤冊子**》を読む

　↓

□「申込みのてびき」《緑冊子》のp.2から順に書類作成・入力・提出を行う

　　　　～～以下は書類作成や入力でよく質問がでるところです～～

* 印は特に大事なところです。

【１】《緑冊子p.4》 1.期限・提出の確認　　重要！！

|  |  |
| --- | --- |
| スカラネットでの申込入力の期間 | 第1回　　　　　　　　～5月31日(日) |
| 第2回　6月1日(火)～6月30日(水) |
| マイナンバー提出書《黄緑封筒》 | 入力から1週間以内 |
| 学校への提出書類  （持参または郵送） | 第1回　　　　　　5月12日(水)必着 |
| 第2回　　　　　　6月22日(火)必着 |

黄緑封筒にある「マイナンバー提出書」から写す.

　　　　　2. ID・パスワードの確認　2組のIDとパスワードが必要です！

　　　　　□学校から配布される識別番号　　ユーザーID

　　　　　　(学校共通のID・パスワード)　パスワード

　　　　　□マインナンバー提出書に記載　　　　申込ID　YD21

　　　　　　　　《黄緑封筒》　　　　　　　　パスワード

【２】《緑冊子p.7》　誓約日（入力日）：スカラネット入力をする日を入力

【３】《緑冊子p.8》

●あなたの在籍校　　全日制・総合科，卒業(予定)年月　2022年3月

　　●Jassoの奨学金利用経験　→全員「いいえ」を選択する。

【４】《緑冊子p.10》　Ⅱ申込内容②　希望する奨学金　　☞裏面の補足資料

●希望する奨学金の種類　　　👈一番大事なところ！

　　　□進学後、月額でいくら必要なのかを考えて申しこむ。「第１種だけの金額で大丈夫なのか？第２種と第１種の両方必要なのか？」など。学力基準は、本日配布の12年評定平均を参考にしてください。ただし、給付奨学金については評定平均３,５未満でも申込可能です（学習意欲が確認できる場合）。また、第１種奨学金の学力基準については、評定平均３,５未満であっても《赤冊子p.6》の経済的条件等を満たす場合は申込み可能です。

　　　□入学時特別増額奨学金（一時金）　現時点でわからない人は申込みしておく。

《緑冊子・様式集９，１０》の記入例を必ず読んでから記入する。

【５】《緑冊子p.22～p.31》　Ⅲ必要書類①～③

　全員が学校に提出する書類（各回の提出期限までに学校に提出）

A「提出書類一覧表」　（奨学金希望者全員）

C「**給付奨学金確認書」**（給付奨学金希望者　全員）👈大事

D「貸与奨学金確認書」（貸与奨学金希望者　全員）👈大事

　　※「申込みのてびき」緑冊子p.4～p.21に記入(奨学金希望者全員)

　全員が日本学生支援機構に直接郵送する書類（入力から1週間以内に送付）

Q「マイナンバー提出書」

R番号確認書類（本人、すべての生計維持者）

　 S 身元確認書類（本人のみ）

【６】《緑冊子P.32～P.33》Ⅳスカラネット入力　入力・送信のながれと注意点

・半角、全角の指定に注意してください。正しく入力しないと先にすすめません。

　　・すべて入力後、送信すると受付番号が発行されます。大事な番号になりますので《緑冊子p.33》にメモ（写メ等）しておいてください。

　　・原則、学校で指定された日時に学校のLan教室で入力を行ってください。自宅で入力する場合でも、学校で担任・係の入力内容の確認を受けてください。点検をうけずに入力してやり直しになった人が毎年多くいます。

【７】《緑冊子p.34～p.35》　Ⅴ書類提出　書類提出の準備と注意点

　　・すべての書類にスカラネット入力で発行された受付番号をボールペンで記入してください。

　　・学校提出用封筒に注意事項がありますので、再度確認してください。書類に不備がありますと、採用通知が遅れたり、不採用となることがあります。

　　・提出書類の中で最も大切な書類は、C, Dの「給付（貸与）確認書」です。これは、契約書にあたるものですので、《緑冊子・様式集９，１０》の注意をよく読んでボールペンで記入してください。

問い合わせ先

□日本学生支援機構奨学金相談センター

0570－663－301(9:00～20:00)

　□マイナンバー提出専用コールセンター

0570－001－320(9:00～18:00)

補足資料（緑冊子　p.10「希望する奨学金の種類」について）大事！！！

ここは最も大事な項目です。先輩たちの中には奨学金の種類について十分に理解せずに申込み、再度申込みしなおしになったり、奨学金に採用されなかったりする人がいました。まずは奨学金冊子とこのプリントをよく読みましょう。そしてわからなければ、先生に質問して解決し、申込みを行ってください。

給付奨学金について

　　条件：①１、２年の評点平均が3.5以上（または学習意欲がある人）

　　　　　　　　　　　　かつ

学習意欲があれば評定平均が3.5なくても申込み可能

②住民税非課税もしくはそれに準じる人

　　★給付奨学金をもらえる人は、もらえる額によって、第１種奨学金を減額されます。

　　　給付の多い人は、貸与奨学金第1種が0円になります。

貸与奨学金について

　　1年間にかかる学費を確認し、保護者ともよく相談してください。その上でどのタイプの奨学金を申し込むか考えよう。

「１、２年の評定平均が3.5以上」　または　「生活保護・住民税非課税世帯」

　　　【はい】

第1種（利子なし）を申し込めます　　　　　　【いいえ】

第2種（利子あり）のみの申し込みとなります

　　　　　　　　　　※私立大学自宅通学の場合

③第１希望　第2種

で申し込みます

第1種だけ（最高月額53,000円）で足りますか？

　　【はい】　　　　　　　　　　　　【いいえ】

⑦第１希望　併用貸与

（第１種と第２種両方かりる）

　第２希望　第２種

　 がおすすめです。

②第１希望　第1種

　第２希望　第2種

　がおすすめです。

貸与奨学金①～⑦について（緑冊子　p.10）

1. 第１希望：第1種奨学金

　　☞第１種が不採用になると奨学金はかりられません。

1. 第１希望：第1種奨学金　　第２希望：第2種奨学金

　　　　☞第1種の金額だけで足りる場合に選択。私立大学自宅通学の最高月額53,000円です。足りない場合は、⑦を検討してみてください。

1. 第１希望：第2種奨学金
2. 第１希望：併用貸与

☞第1種で足りない分を第2種で借りられます。ただし、併用貸与が不採用と　なると、奨学金は借りられません。下の⑥または⑦を検討してください。

1. 第１希望：併用貸与　　　第２希望：第１種奨学金

　　☞併用も第1種も不採用の時、奨学金は借りられません

1. 第１希望：併用貸与、　　第２希望：**第１種奨学金**、　　第３希望：第2種奨学金

　　　　☞もし第２希望で通った時には、第1種のみになります。第1種だけで足りないと思う人は⑦をおすすめします。

1. 第１希望：併用貸与、　　第２希望：第2種奨学金

「入学時特別増額貸与奨学金」：一時金、申込み時に選択が必要。入学後の追加は原則きません。必要がなくなったときの辞退は可能です。

　　　　　　　　　　　　　　　貸与額は50万を選択する人が多いです。

**【注意】**

※これと併せて、「給付奨学金」が採用となると、第1種奨学金の貸与額が制限される

ことに注意してください。例えば、給付奨学金第１区分（大学）では、第１種奨学金

貸与額は０円です。(赤冊子p.10)